

令和6年度 総合的な学習の時間 全体計画 江戸川区立小松川第二小学校

校長名 五十嵐 一嘉

名称: 総合的な学習の時間

学校の教育目標	からだも心も健康な子ども ・よく考え工夫する子 ・思いやりのある子 ・力を合わせやりとげるとる子
----------------	---

国が示す総合的な学習の時間の目標

探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 探究的な学習の課程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解できるようにする。

(2) 実社会や実生活の中から問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。

(3) 探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。

学校の総合的な学習の時間の目標

1 探究的な学習の課程において、課題の解決に必要な知識及び技能を習得し、主体的に学ぶ資質・能力を育てる。
 2 身近な生活や社会の中から疑問を見付け、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。
 3 探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を

育てようとする資質や能力及び態度

知識及び技能	
第3・4学年	第5・6学年
・いろいろな調べ方の方法を知る。 ・適した資料を選び、情報を収集する。	・多様な課題追求の方法を考える。 ・複数の資料から必要な情報を収集する。
思考力、判断力、表現力等	
第3・4学年	第5・6学年
・相手や目的を考え、分かりやすく伝える。 ・自分の意見や感想をもち、表現する。 ・資料を活用し、比べて考える。	・目的に応じて様々な表現方法を使い、効果的に伝える。 ・自分の意見や感想をもち、表現する。 ・プログラミングを体験し、課題の解決方法を論理的に考える。
学びに向かう力、人間性等	
第3・4学年	第5・6学年
・お互いの考えを認め合いながら協力して活動に取り組む。 ・これからの自分の生き方を考える。	・お互いの考えを認め合いながら協力して活動に取り組む。 ・これからの自分の生き方や社会とのかかわりを考える。

内容	学習対象	学習事項
第3学年	・身近な暮らしにかかわる事柄 ・身近な地域のよさや特色にかかわる事柄	・くらしを支える人々と仕事について調べよう。 ・江戸川区のよさを見つけよう。
第4学年	・身近な地域の安全にかかわる事柄 ・自分の成長と将来の生き方にかかわる事柄	・SDGsについて調べよう。 ・自分を見つめ直そう。
第5学年	・セカンドスクールにかかわる事柄 ・ものづくりの面白さや工夫にかかわる事柄	・妙高市や上越市などについて調べる。 ・日本の産業の秘密について調べる。
第6学年	・日光移動教室にかかわる事柄 ・国際理解にかかわる事柄	・日光の歴史と観光調べ。 ・日本と世界の国々の文化の違いを調べる。

学習活動	指導方法	指導体制	学習の評価
・3年は地域や身近な人々、4年は地域の安全や自己の生き方、5年は地域の歴史や自然、セカンドスクールにかかわる事柄、6年は日光、国際理解にかかわる事柄を主なテーマとする。	・自然体験などの体験的な活動を重視する。 ・図書館資料を活用し、探究的な学習の過程が習得できるようにする。	・学年でのチームティーチングを日常的に行う。 ・地域にかかわる単元では、地域の人材を積極的に活用する。	・自己評価や児童の相互評価を取り入れる。 ・児童の探究活動の様子やまとめ、表現活動を評価に生かす。